

日本消化器内視鏡技師学会

The 86th Annual meeting of Japan Gastroenterological Endoscopy Technicians Society

いざ、集え！
内視鏡の侍たちよ



「安全で質の高い内視鏡医療のために私たちができること」

会 期：2021年5月14日(金)・15日(土)

参加費：7000円(2日間共通)

会 場：広島国際会議場(平和記念公園内)

演題登録期間：

広島市中区中島町1番5号 TEL:082-242-7777

2020年8月1日(土)～2020年11月18日(水)

学会長：佐藤貴幸(土別市立病院 内視鏡センター)

学会事務局：武蔵脩平(旭川厚生病院 内視鏡センター)

E-mail: t-satou@hokkaido-gets.com

E-mail: s-musashi@hokkaido-gets.com

主催 一般社団法人 日本消化器内視鏡技師会

第86回日本消化器内視鏡技師学会のご案内

● イブニングセミナー 「内視鏡道極まれり」



講師 NTT 東日本関東病院 大圃 研 先生

学問にとらわれず独学で研鑽を積み、圧倒的な技術論を確立させ「情熱大陸」をはじめとする多くのメディアでも取上げられたカリスマ内視鏡医。大圃先生の揺るぎない精神・たゆまぬ努力と技術に憧れ、弟子入りを志願する医師やメディカルスタッフが後を絶ちません。

現在、自院はもちろん、日本・アジア・ヨーロッパ諸国で「100人の医師を育て、1人が100人ずつ救うことが出来れば、1万人の患者を救える」との思いで後進の教育・技術指導に奔走しています。

● シンポジウム「安全で質の高い内視鏡医療のために私たちができること」・・・公募・一部指定

医療の目覚ましい進歩により高度な治療や鎮静の多様化、そして被験者の高齢化など様々な要因によるインシデント・アクシデント事例を経験している施設は少なくないでしょう。今回は各施設からの事例や取り組み、positive や negative な事例も含めて医療安全について発表していただき、ディスカッションをすることで今後の医療に少しでも活かす機会となるよう期待します。

● パネルディスカッション「海外からの来客対応の実際」・・・公募・一部指定

近年、医療ツーリズムをはじめとした日本の医療の質の高さを求め、急速に海外からの患者や医師をはじめとしたメディカルスタッフの来日が増加しています。各施設での経験や取り組みを発表していただき、情報交換の機会となれば幸いです。

● ワークショップ「COVID-19 でみえた感染管理の重大さと課題」・・・公募

世界で多数の感染者と死者を発生させた新型コロナウイルスの拡大。内視鏡分野ではエアロゾルの発生で医療従事者への感染も危惧される中でも緊急内視鏡やがん治療などは避けては通れません。各施設での対応策や今後の未知なる感染症への対策とした提言をお待ちしております。

● 学会長企画「いざ集え！内視鏡の侍たちよ～プロフェッショナルの技、教えます～」・・・全指定

局注・スネアリング・止血・ガイドワイヤー・ステント留置などの介助について臨床の第一線で活躍している消化器内視鏡技師を代表する方々に操作方法やコツと裏技、トラブルシュートをショートレクチャーで解説していただきます。

● 特別講演 「大腸ポリープ切除のすべて」

講師 大阪国際がんセンター 竹内 洋司 先生

● 教育講演1 「やっぱり教えて欲しい用手圧迫法」

講師 NTT 東日本関東病院 青木 亜由美 先生

● 教育講演2 「ど素人のための消化管病理」

講師 熊本保健科学大学 南部 雅美 先生

● 一般演題・・・公募

内視鏡における看護・検査・前処置・洗浄/消毒・環境管理・治療・介助・管理/教育など幅広く募集いたします。演題応募については倫理的配慮、実験研究における2群振り分け、COI（利益相反）の記載のない場合は採用できません。

演題応募について

すべてWEBでの応募・登録とします。

演題登録期間は2020年8月1日（土）～2020年11月18日（水）です。

機器展示・書籍

内視鏡関連企業様のご協力により内視鏡機器・処置具・洗浄消毒関連・感染管理・その他多くの内視鏡関連製品の展示会、書籍の販売を開催いたします。